



2023年10月16日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号 : 4593 東証 グロース)
問 合 せ 先 執 行 役 CFO リチャード・キンケイド
(T E L : 0 3 - 4 5 9 0 - 8 0 0 9)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の執行役会において、2021年9月15日付「海外募集による新株式の発行に関するお知らせ」に記載の資金使途を下記のとおり変更することを決議いたしましたので、お知らせします。

記

1. 資金使途の変更の理由

当社は、[2023年10月11日付「アサシス社からのARDSに関するグローバルライセンスの取得及び治験製品の提供に関するお知らせ」](#)の通り、米国Athersys, Inc. (以下、「アサシス社」といいます。)と締結しているライセンス契約における体性幹細胞製品MultiStem®を用いた急性呼吸窮迫症候群(ARDS)に対する治療薬(HLCM051)の開発・製造・販売に関するライセンスの対象地域を全世界に拡大すること、及び[2023年3月2日付「体性幹細胞再生医薬品HLCM051を用いたARDS治験に関する今後の臨床試験の概要について」](#)に記載の臨床試験に使用する治験製品の購入に伴い、当社はアサシス社に最大450万ドルを支払う予定です。当該資金について、[2021年9月15日付「海外募集による新株式の発行に関するお知らせ」](#)に記載の調達資金の一部を充当することを決定したため、資金使途を下記の内容に変更いたします。

2. 変更の内容

資金使途の変更内容は次のとおりであります(変更箇所は下線で示しております)。

(変更前)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 「HLCM051」の製造販売承認を見据えた、商用製造の体制構築に係る費用	<u>約20億円</u>	2023年12月まで
② 当社独自のNK細胞を中心としたパイプラインの研究開発に係る費用	約30億円	2023年12月まで
③ 人件費等の運転資金	約18億円	2023年12月まで
合計	約68億円	

(変更後)

具体的な用途	金額	支出予定時期
① 「HLCM051」の製造販売承認を見据えた、商用製造の体制構築に係る費用	約16億円	2023年12月まで
② 当社独自のNK細胞を中心としたパイプラインの研究開発に係る費用	約30億円	2023年12月まで
③ 人件費等の運転資金	約18億円	2023年12月まで
④ 「HLCM051」のライセンス契約拡大及び治験薬の購入資金	約4億円	2023年12月まで
合計	約68億円	

(注) 具体的な用途の①～③は現時点で全額充当済みです。また、①は計画の見直しにより2023年12月までの支出予定額が減少しました。

3. 今後の見通し

本資金用途の変更により、2023年12月期業績への影響はありません。今後その他に開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上